

議員提出議案第37号

脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高め、2030年の  
エネルギー基本計画の改定を求める意見書

秩父市議会会議規則第14条の規定により、次のように提出します。

令和3年6月22日

提出者 秩父市議会議員 木村隆彦

賛成者 秩父市議会議員 小櫃市郎

同 新井重一郎

同 出浦章恵

同 大久保進

同 清野和彦

秩父市議会議長 高野 宏 様

脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高め、2030年の  
エネルギー基本計画の改定を求める意見書

気候危機により人類の持続可能性が今問われています。気温を2100年までに産業革命から1.5°C上昇以内に収めないと人類は生存できなくなると言われています。気候危機は私たち人間が生み出している温室効果ガスが原因です。2030年第6次エネルギー基本計画の改定は気候危機が進んでいる今、大変大切な計画になります。再生可能エネルギーの導入拡大は温室効果ガスを減らす最も有効な手段です。2030年の基本計画におけるエネルギーミックスをどのように計画するかが大きな岐路になります。

2021年3月には東日本全体が壊滅する可能性すらあった東京電力福島第一原子力発電所事故から10年の節目を迎えました。廃炉の見通しも未だ立たず、汚染水の処理もできず、暮らしを奪われたままの方もたくさんいます。巨大なリスクを抱える原子力発電は適時廃止すべきです。日本は約70%の食料とほぼ100%のエネルギー資源を海外に依存しています。日本が自給できるエネルギーは再生可能エネルギーしかありません。また、温室効果ガスを大量に排出する石炭火力発電の温存政策は、持続可能な脱炭素社会に逆行するものです。2050年カーボンニュートラルの実現の鍵は、エネルギーの効率化と共に再生可能エネルギーの大幅な拡大をいち早く進め、下記の事項について取り組むよう求めます。

記

- 1 国は、次期エネルギー基本計画で、2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度は100%とすること。
- 2 国は、巨大なリスクを抱える原子力発電は適時廃止し、石炭火力発電は段階的に2050年までに廃止すること。
- 3 国は、脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーを強力に推進する政策への転換を早急にすすめていくこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月22日

秩父市議会議長 高野 宏

内閣総理大臣 様  
経済産業大臣 様  
環境大臣 様  
行政改革担当大臣 様

議員提出議案第38号

秩父市議会会議規則の一部を改正する規則

地方自治法第112条及び秩父市議会会議規則第14条の規定により、次のように提出します。

令和3年6月22日

提出者 秩父市議会議員 浅海 忠

賛成者 秩父市議会議員 出浦 章 恵

同 赤岩 秀文

同 木村 隆彦

同 新井 重一郎

同 大久保 進

同 松澤 一雄

同 小櫃 市郎

秩父市議会議長 高野 宏 様

## 秩父市議会会議規則の一部を改正する規則

秩父市議会会議規則（平成17年秩父市議会規則第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中「事故」を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」に改め、同条第2項中「日数を定めて」を「出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあっては、14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして」に改める。

第91条第1項中「事故」を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」に改め、同条第2項中「日数を定めて」を「出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあっては、14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして」に改める。

第139条第1項中「、請願者の住所及び氏名（法人の場合にはその名称及び代表者の氏名）を記載し、請願者が押印をしなければ」を「及び請願者の住所を記載し、請願者が署名又は記名押印をしなければ」に改め、同条中第4項を第5項とし、第3項を第4項とし、同条第2項中「請願を」を「前2項の請願を」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 請願者が法人の場合には、邦文を用いて、請願の趣旨、提出年月日、法人の名称及び所在地を記載し、代表者が署名又は記名押印をしなければならない。

### 附 則

この規則は、公布の日から施行する。

### 提案理由

本会議や委員会への欠席事由として育児、看護、介護等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間に配慮した規定の整備を図ったほか、市議会に対する請願に係る署名押印の見直しをするため。